

2040 水の未来予測

アクアスフィア・水教育研究所 橋本 淳司／著

水ジャーナリストが警鐘を鳴らす、10年後のわたしたちに降りかかる「水」のリアル

イラスト：六七質



人々の暮らしを支え続けてきた農地や地下水といった地域資源が外資系企業に買い占められ、急激な人口増加や高潮・洪水対策のため、東京湾に浮かぶ都市が誕生し、地方の過疎化した集落はインフラの老朽化により見捨てられていく…。

専門家が危惧する、水の危機に迫る 1冊。

※各章、小説仕立て（章末解説付き）で水をめぐる問題を学べます！

～10年後の水 「はじめに」に代えてより抜粋～

暮らしと水の状況を変えるのは人間の選択である。その状況を改善させるか悪化させるかは、私たちの選択にかかっている。この本に収められた4つの物語は、こうした現実の出来事やデータに基づいて構想された近未来の水の風景であり、人々の選択の様子である。

物語を読み進めるなかで、水の未来について、そしてあなた自身がどのような選択をするかを想像していただきたい。

目次

10年後の水 「はじめに」に代えて

価値 2033年A 県瑞穂平市

浮沈 2040年東京

管理 2042年S 県龍騎村

分配 2040年ナディス川流域

2025年5月22日発売予定

定価：1,870円（税込） 四六判 並製本 204ページ

橋本 淳司 / Junji Hashimoto

1967年、群馬県生まれ。学習院大学卒業。水ジャーナリストとして、水と人というテーマで調査、情報発信を行う。Yahoo! ニュース個人「オーサーアワード2019」、東洋経済オンライン2021「ニューウェーブ賞」など受賞。主な著書に『水がなくなる日』（産業編集センター）、『100年後の水を守る』（文研出版）、『水道民営化で水はどうなるのか』（岩波書店）、『日本の地下水が危ない』（幻冬舎）など。アクアスフィア・水教育研究所代表として、学校での探究的・協働的な学びの支援、環境インタープリターの育成を行う。現在、武蔵野大学工学部サステナビリティ学科客員教授として水とサステナビリティ、サステナビリティプロジェクトなどを担当。

ご返信先 Fax 番号：03-5395-5320 新刊注文メ切：5月8日

SHC 産業編集センター

販売促進部 柏木
〒112-0011 東京都文京区千石 4-39-17

TEL 03-5395-6133
https://www.shc.co.jp/book/

番線印

注文数

2040 水の未来予測

橋本 淳司

販促物ご希望

POP

ご担当者名

様

新刊注文書

新刊委託
(配本後は注文扱い)

定価：本体 1,700円＋税 発行：株式会社産業編集センター
ISBN：978-4-86311-445-6 C0036